

公文書館だよりよこて

2024.3.5

第6号

横手市公文書館は“横手市の記録を未来へ引き継ぎます”をキャッチフレーズに、令和2年5月にオープンしました。まだご存じない方にも身近に感じ利用していただくために、「公文書館だより」で公文書館の活動や情報をわかりやすくお伝えしていきます。

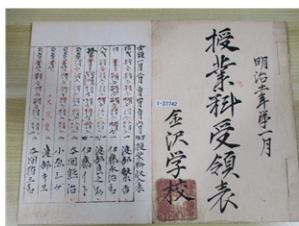
企画展を開催中

期間：令和6年3月5日～8月31日

蛍雪の学び舎と
子どもたち

幼少期を振り返るとき、だれもが必ず思い出す学校での出来事。そして今も昔も変わらないのが、学校は地域とともにあること。学校再編により校舎や校名が変わっても、私たちの心に刻まれた光景は失われることはありません。本企画展の写真や閉校記念誌をご覧ください。懐かしさを感じることでしょ。

また、学校関係の公文書として、明治時代の尋常小学校黎明期の授業料受取帳簿や学校建築契約書、戦後の県立高校誘致関係書簡など、珍しい文書を展示しております。入場無料です。ぜひ公文書館にお越しください。



授業料受領表(金沢学校)
明治11年



横手南小学校入学式
昭和33年4月1日

常設展はこちら

公文書館ホールには当館で保存している明治から昭和にかけての資料を展示しています。明治初期の戸長役場時代の公印や、大正・昭和時代の横手案内なども展示していますのでぜひご覧ください。

また、平成22年2月22日に国指定史跡に指定された大鳥井山遺跡に関するパネルや資料も紹介しています。



横手市公文書館は、旧横手市立鳳中学校校舎棟部分を改修整備した施設です。

明治(1871年の廃藩置県)以降の文書等(行政文書や行政資料)を収集し、歴史的に重要とみなされる文書等を「評価選別」して「保存」し、「公開」することが重要な役割です。

市役所各庁舎・施設の保存年限終了後の文書等は原則廃棄されますが、歴史的に重要とみなされて公文書館に移管された文書等については、「歴史的公文書評価選別ガイド」などを基準に、保存か廃棄か、さらに公開の可否を評価選別します。保存する文書等は目録に登載した後、箱に収納して指定の書棚に保存します。

現在の保存資料数

【保存資料の状況】

令和6年3月1日現在

区分	保存(所蔵)公文書等	目録の公開状況
公文書	25,005	18,316 73%
刊行物	599	331 55%
記録写真・映像	976	506 52%
合計	26,580	19,153 72%

※刊行物は書籍・パンフレット・ポスターなどです。
 ※記録写真・映像にはレコード・録音テープを含みます。

横手市公文書館では、保存資料の目録を作成して公開し、資料利用者の皆様の閲覧に供しています。3月1日現在で、26,580点の資料を保存しています。

目録はホームページで公開しています。
<https://www.city.yokote.lg.jp/>

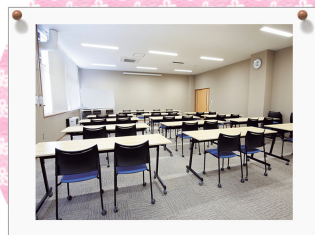


←詳細はこちらから

「貸室・グラウンド」をご利用ください

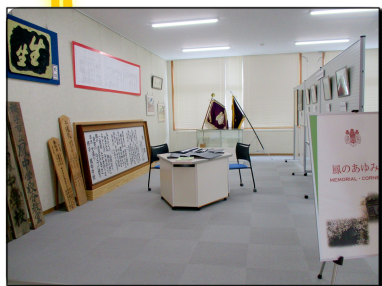
貸室名	使用料(税込)	面積
ルーム1	200円/時間	96㎡ (最大40人程度)
ルーム2	150円/時間	72㎡ (最大30人程度)

※市外の方が利用する場合は、料金が上記金額の2倍となります。



館内には会議などにご利用いただける貸室を2部屋設けているほか、施設の北側に隣接したグラウンドスペース(無料)は軽運動などに自由にお使いいただけます。

旧鳳中メモリアルコーナー



館内のホールには、建物の前身である旧鳳中学校の関係資料を「メモリアルコーナー」として展示しています。

～～施設利用案内～～

開館時間

午前9時から午後5時まで
 ※資料閲覧請求は午後4時30分まで

休館日

日曜日・月曜日・国民の祝日及び
 年末年始(12/29から1/3)

※入館及び展示資料の閲覧は無料です。